

警察署協議会会議録

田川警察署協議会

開催年月日時	令和7年2月20日 午後4時30分 から 令和7年2月20日 午後5時30分 まで	
開催場所	田川警察署 会議室等	
出席者	警察署協議会	会長以下7名
	警察署	署長、副署長、地域管理官、刑事管理官、 総務課長、留置管理課長、会計課長、生活安全課長、 地域第一課長、添田警部交番所長、刑事第一課長、 刑事第二課長、交通指導係長、警備課長
議 事 概 要		
【会長挨拶（要旨）】 年度末の時期となり春の到来を待ちわびる頃となったが、委員の皆様方それぞれの立場で感じたこと等、忌憚のない意見を多く出していただき、田川警察署の業務運営の一助となるようよろしくお願いします。 【報告事項等】 - 令和7年福岡県警察の運営指針について（署長） - 令和6年中の田川警察署管内の治安概況等について（署長） - 刑法犯認知件数等 - 重要凶悪犯の状況 - 性犯罪の状況 - ニセ電話詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の被害状況 - 暴力団員等検挙 - 交通事故発生状況 - 飲酒運転による交通事故発生状況等 - 少年事件刑法犯検挙補導人数等 - 若手警察官の育成制度及び若手警察官の決意表明（総務課長等） 【質疑応答】 ○ 委員から、「不良行為少年補導人員とあるが、不良行為で補導数の多いものを		

議 事 概 要

教えてほしい。」との質疑があり、生活安全課長から、「深夜徘徊と喫煙による不良行為での補導数がほとんどである。深夜徘徊などで、寝坊して学校に遅刻するなど、生活が乱れないように、少年の健全育成のため活動を行っている。」旨の回答があった。

- 委員から、「ロマンス詐欺では、中年が被害に遭っているが、被害防止策について教えてほしい。」との質疑があり、刑事第二課長から「SNSを通じて、海外の有名人や異性からアプローチがあり、恋愛感情からお金を送金するなどして被害にあっている。被害者は、騙されたという意識を持っていないため、被害が表面化しにくい特徴がある。防止策としては、SNSのやり取りでお金の要求があれば、警察や家族に相談していただきたい。」旨の回答があった
- 会長から「前回の協議会で、豊前川崎駅近くの交通問題について、情報提供を行ったが、直ぐに注意喚起の看板を設置するなど改善が行われたことに、お礼申し上げる。」との発言があった。

【閉会】

以上で、第4回田川警察署協議会を閉会する。